



今回は、美濃加茂市の多文化共生プロジェクトに協力した取り組みの報告です。

◇ 美濃和紙のパロルで美濃加茂のクリスマスを飾る。多文化共生イベント！！

日時：平成29年12月23日(土)～25日(月) 17:00～20:00

場所：美濃加茂市 中山道会館

参加者：加茂農林高校食品科学科 美濃加茂市 中山道会館 関高校有志

多文化共生の町、美濃加茂にふさわしい冬のイベントを、加茂農林高校3年生のダルモ・マイケル君が企画。外国籍の方々、子どもから高齢者までの幅広い年齢層の市民の方々が集い、星形をしたフィリピンのクリスマス飾り(パロル)を製作しました。関高生も製作段階から飾りつけに至るまでスタッフとして参加し、イベントを盛り上げました。



## 生徒の感想

フィリピンのクリスマス飾りを地元の竹や柿渋、美濃和紙を使って作る。竹の枠組み作りは障がい者の方々が担当。パロル作りには年齢や国籍、地域を超えた人々が参加。多文化共生をめざす美濃加茂にふさわしい冬のイベントです。僕たち関高生も、夏休みの段階からこの企画に参加させていただき、加茂農林高校のみなさんから多くのことを学びました。特に、マイケルさんの行動力や発想力には驚きました。

「美濃和紙のお星さま」は多文化共生の美濃加茂市のシンボルです。このイベントが、美濃市のあかりアートのような、これからもずっと続く美濃加茂市の伝統となるといいと思います。